

人文学フロンティア2007・岡山大学文学部

文学部では、「日本文化の多面的再考」を課題とした中期計画の研究活動を集約する一環として、10月に以下のようなシンポジウムを計画しております。多数の皆様のご参加をお待ちしています。聴講料無料（連絡先：庶務係 086-251-7345）

シンポジウムⅠ 日本の原像

日時 2007年10月13日 午後2時00分～

場所 岡山大学50周年記念会館ホール

講演 1 平川 南（国立歴史民俗博物館館長）－米作国家のはじまり

講演 2 松木武彦（岡山大学 考古学）－日本文化はどう構築されたか－先史時代の

人・モノ・ココロ

鼎談 コメンテーター 今津勝紀（岡山大学 日本史学）

司会 新納 泉（岡山大学 考古学）

シンポジウムⅡ 日本における怪異と美意識

日時 2007年10月20日 午後2時00分～

場所 岡山大学文法経講義棟20番教室

パネリスト 松岡心平（東京大学 日本文学）－夢幻能を孕む後戸という場所

山本秀樹（岡山大学 日本文学）－『雨月物語』の表現機構をめぐって

岡本不二明（岡山大学 中国文学）－古代中国に於ける怪異と小説

坂部 恵（東京大学名誉教授 哲学）－われらが内なる心の闇－イェイツと

能を結ぶもの

コメンテーター 下定雅弘（岡山大学 中国文学） 田仲洋己（岡山大学 日本文学）

西村清和（東京大学 美学）

シンポジウムⅢ 外から見た日本美術

日時 2007年10月27日 午後2時00分～

場所 岡山大学文法経講義棟20番教室

講演 1 若桑みどり（千葉大学名誉教授）－イタリア美術からみる

講演 2 鈴木まどか（倉敷芸術科学大学）－エジプト美術からみる

講演 3 宮崎法子（実践女子大学）－中国美術からみる

講演 4 秋本雄史（金沢21世紀美術館館長）－現代美術からみる

講演 5 鐸木道剛（岡山大学）－ロシア美術からみる

講演 5 伊藤大輔（名古屋大学）－日本美術研究の立場からみる

